

山形市記者クラブ
報道機関各位

平成 28 年 12 月 5 日
山形市農業戦略本部

山形市農業戦略本部の決定事項について

本市農業が抱える後継者・担い手不足など根本的課題について、様々な施策を実施してきたものの継続的な課題となっております。また、農産物価格の低迷、安価な輸入農産物の増加、燃料費・資材価格の高騰などによるランニングコストの増大など農家の所得が不安定なことが、後継者・担い手不足にも繋がっております。

このような状況から脱却するため、消費者ニーズに合った農産物の産地形成や海外に視野を広げることなど、新たな施策の展開が重要と考えます。

そのため農業戦略本部を設置し、具体的な戦略を検討・実践し決定しましたので、下記のとおり周知いたします。

記

1. 開催状況について

第一回 平成 28 年 5 月 17 日（火）午後 2 時～午後 4 時

- 決定事項
- ・山形市農業戦略本部の運営について
 - ・山形市農業戦略本部の検討事項について
 - ・山形市農業戦略本部のスケジュール

第二回 平成 28 年 7 月 8 日（金）午後 2 時 30 分～午後 4 時 30 分

- 決定事項
- ・山形市戦略農産物の決定について

第三回 平成 28 年 9 月 14 日（水）午後 2 時～午後 4 時

- 決定事項
- ・農業戦略本部プロジェクトチームの設置について

第四回 平成 28 年 10 月 26 日（水）午後 2 時～午後 4 時

- 決定事項
- ・山形市農業戦略本部における平成 29 年度重点施策について
 - ・山形大学との連携について

※なお、農業戦略本部会議録については、以下の URL でご覧になれます。

<http://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/kakuka/norin/nosei/sogo/senryakuhonbu/>

2. 山形市戦略農産物の決定について

戦略農産物一覧

- ①セルリー ②きゅうり ③トマト ④ネギ ⑤里芋 ⑥アスパラガス
⑦さくらんぼ ⑧大粒ぶどう（シャインマスカット）
⑨健康増進作物（薬草・山菜・ハーブ・菊芋等） ⑩ブランド化する農産物
※今後の本部会議において追加決定される農産物があります。

3. 山形市農業戦略本部における平成29年度重点施策について

① 戦略農産物の団地化

所得の安定や向上を目指す効率的な経営に向けた団地化のため、山形市農協は継続してセルリー団地を整備し、山形農協は新たに団地整備（きゅうり、トマト、大粒ぶどう）を行うとともに、新規就農者の育成のため研修生の受け入れを行い、自立までの支援を行う。

② 新規就農者の育成・確保

農業従事者の育成・確保を図るため、新規就農に関心のある人を対象に参入促進に向け新規就農相談ワンストップ窓口の設置を行うほか、新規就農者の経営の安定を図るために就農初期の経営に対する支援等を行う。

③ 中山間地域の振興

農家の安定した生産活動に向けて、有害鳥獣の農作物被害に対応した鳥獣被害対策実施隊の設置を行い、より効果的な取り組みを推進する。

また、山形大学東北創生研究所と山形市戦略農産物の決定事項を推進するべく、中山間等における地域農業モデルの創出のため、共同で、具体的な研究を推進する。

④ 山形大学との連携

山形大学農学部と山形市戦略農産物の決定事項を推進するべく、農業産出額等の基礎調査やプロジェクトチームへの協力など広範囲な農業の振興を図るため、研究協力を相互に推進する。

山形大学東北創生研究所と山形市戦略農産物の決定事項を推進するべく、中山間等における地域農業モデルの創出のため、共同で具体的な研究を推進する。

4. 次回開催について

平成29年2月に第五回農業戦略本部会議を開催予定

問い合わせ先
農林部農政課
TEL023-641-1212 内437